

科目名	環境産業疫学特論（がん専門医師養成科目）	
科目責任者	藤野 善久	(環境疫学 教授)
担当者	大河原 真	(環境疫学 講師)
担当者	大久保 直紀	(環境疫学 助教)
開講時期:	1年次	単位数: 0.5 単位 時間数: 90分× 4回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>職域における健康問題に対して、疾病の要因の探索や、対策の立案のために必要な疫学的手法に関する理解を深める。</p>		
<p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 職場環境、地域環境、地球環境の各段階の特徴および人の健康、特にがんに与え得る影響を概説できる。 2) 環境の各段階の曝露因子の種類や特徴、人の健康、特にがんに与え得る影響を概説できる。 3) 人の集団について、がんの罹患や治癒、有病、死亡に至る各エンドポイントの評価方法を説明できる。 4) 人の集団を対象に曝露対がんの罹患や治癒、有病、死亡に至る各エンドポイントとの関係を評価するための統計的・疫学的方法を説明でき、適用できる。 		
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度40%、課題レポート20%等で総合評価する。	
● 参考文献	講義の中で必要に応じ紹介する。	